

iFont® ファミリー対応言語一覧表

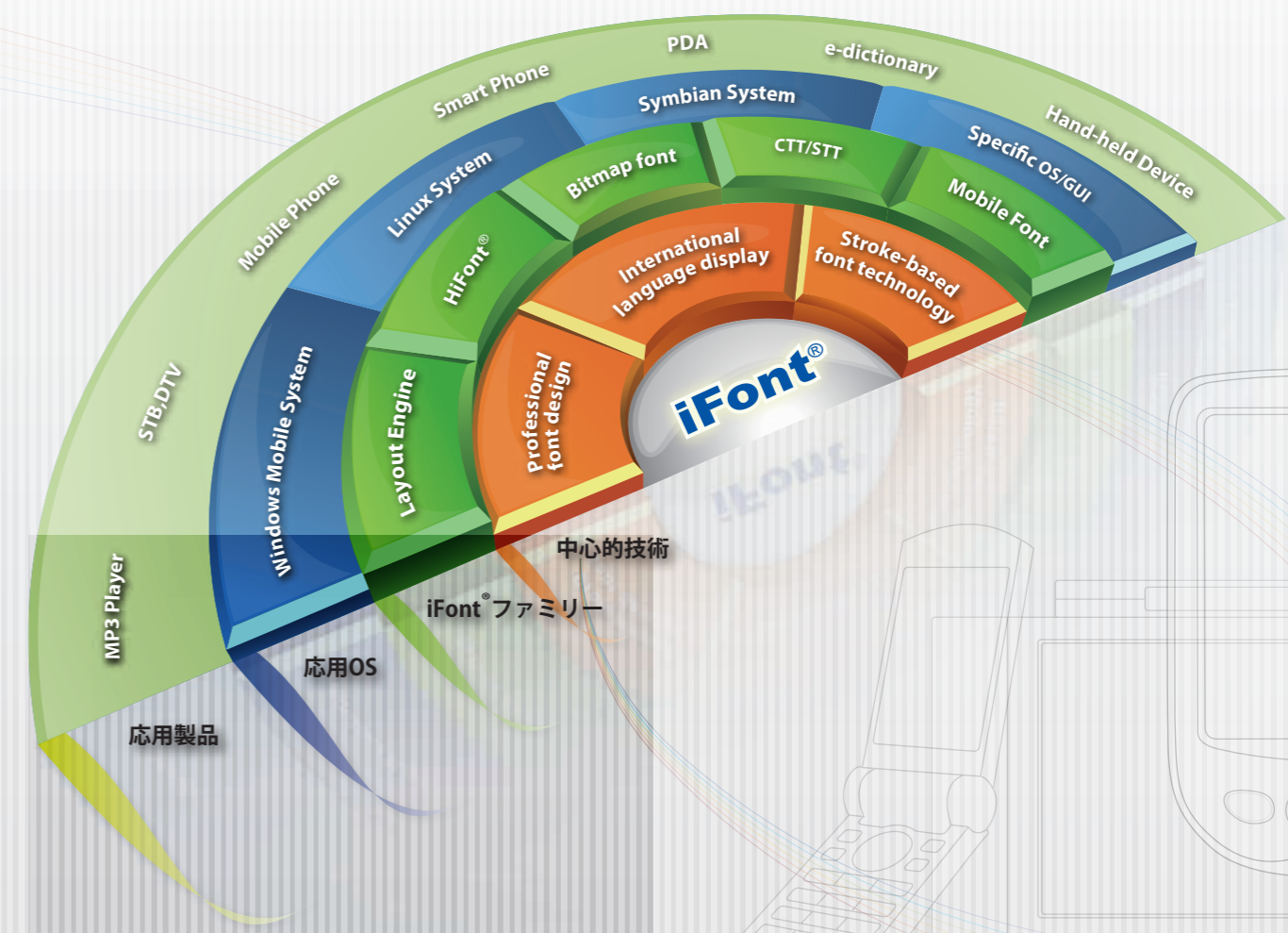
言語/文字	Font	Bitmap Font	CTT / STT	HiFont®	Mobile Font®	Layout Engine	
						Bitmap Font	Mobile Font®
Simplified Chinese 簡体中国語		●	●	●	●	▲	▲
Traditional Chinese 繁体中国語		●	●	●	●	▲	▲
Japanese 日本語		●	●	●	●	▲	▲
Korean 韓国語		●	●	●	●	▲	▲
Thai タイ語		●			●	●	●
Vietnamese ベトナム語		●			●	▲	▲
Hindi ヒンディー語		●			●	●	●
Bengali ベンガル語		●				●	
Tamil タミル語		●				●	
Sinhala シンハラ語		●				●	
Punjabi パンジャブ語		●				●	
Marathi マラッタ語		●			●	●	●
Latin-1 (西ヨーロッパ)		●		●	●	●	●
Latin-2 (東ヨーロッパ)		●		●	●	●	●
Cyrillic キリル語		●		●	●	▲	▲
Greek ギリシャ語		●		●	●	▲	▲
Hebrew ヘブライ語		●				●	
Turkish トルコ語		●		●	●	▲	▲
Arabic アラビア語		●			●	●	●
Farsi ペルシア語		●				●	

備考 ●:完成 ▲:基本的な文字配置を支援。(複雑言語でないため、文字の組合せが不要。)

2007年10月現在

Arphic iFont® の導入実績

- 日本大手家電メーカーのデジタルテレビに Arphic TV Font 採用。
- 日本大手電子メーカーの電子辞書 (e-Dictionary) に Arphic HiFont® 及び書き順表示の技術を採用。
- 日本大手の電子辞書メーカーが Arphic Bitmap Font 採用。
- 鴻海精密 (FOXCONN) が世界大手メーカーの ODM 携帯電話機に多言語表示対応 Arphic Layout Engine を採用。
- 台湾携帯端末、大手デジタル家電メーカーである ASUS、QCI、Acer、CPT、Arima、Cyber TAN、Apacer 等も多言語の Arphic Bitmap Font を採用。
- 台湾の中華電信 MOD Set-Top Box に Arphic TV Font 採用。
- 台湾 MP3 Player メーカー BenQ、Apacer、ASmart、LiteOn、Cliker、TwinMOS などが多言語の Arphic Bitmap Font を採用。
- Longman、GSL が電子辞書に Arphic Bitmap Font を採用。
- BenQ 全シリーズの携帯電話に Arphic Bitmap Font と多言語表示対応 Arphic Layout Engine を採用。
- アクトン (Accton) 製の WiFi Phone (ネット電話) に、Arphic Bitmap Font を採用。
- 台湾 eREAD が設計した「eBook Reader」に Arphic Mobile Font® 採用。
- 中国有名携帯電話 & STB メーカー Haier、Huawei、Vcom 等が自社ブランドや ODM 製品に Arphic Mobile Font® および Arphic Layout Engine を採用。



iFont®

あらゆる情報表示装置に対応する組込みフォント

現在、情報表示を重要機能とする電子機器には液晶ディスプレイの搭載が定着しており、その美しい画面にふさわしい、綺麗で見やすい文字を表示させるのが高機能組込みフォントの役目です。実際に、携帯電話、電子辞書、カーナビなどに使われるメモリは限られているため、その中に組込むフォントに対しては軽量のプログラムであることが課されています。

によっては表示文字の大きさが変化します。そこで、組込みフォントに対し、小さな文字が見やすく、大きな文字は滑らかできれいに、サイズ変換自由であることなどの要求がさらに進化した。

また、情報表示装置といっても、携帯電話からデジタルテレビ、電機システムまで、その用途によって、モノクロ画面であったり、様々な画面サイズであったり、解像度のレベルや装置の特性も千差万別です。同一製品でも操作モード

ARPHICはフォント開発における豊富な経験を持ち、あらゆる先端情報表示電子機器にも対応できるiFont®を創りあげました。世界多言語対応で、高品質でありながら、格安な価格での提供を実現させたArphic iFont®は、最強のフォントソリューションであると自負しております。貴社の製品とシステムにあった最適なフォントをiFont®ファミリーからお選びいただけます。

ARPHIC 開発
Address: 13Fl-1301, No. 88, Sec. 2, Jungshiau E. Rd., Taipei, 100 Taiwan
TEL: 886-2-23512577 FAX: 886-2-23511730
E-mail: service@arphic.com.tw
http://www.arphic.com

C&G 代理店
characters and graphics
161-0801 東京都新宿区山吹町263-2-1104
TEL: 03-5261-3591 FAX: 03-5261-3593
E-mail: i-yamashita@c-and-g.co.jp
http://www.c-and-g.co.jp/

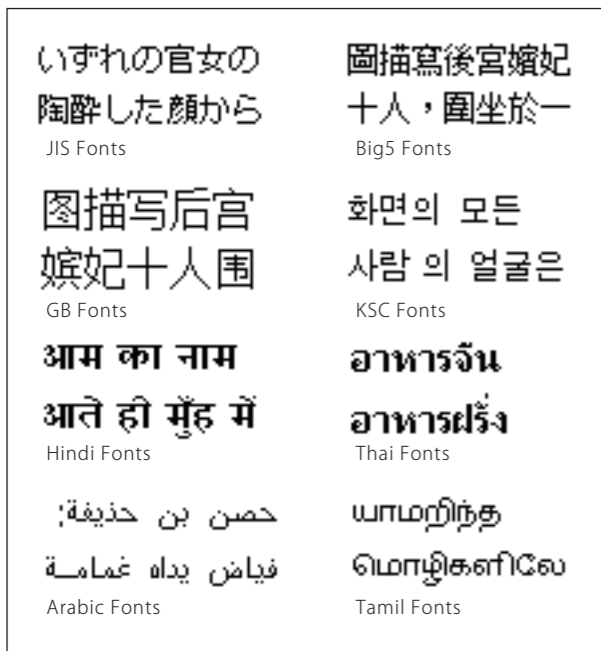
RYOBI 代理店
114-0003 東京都北区豊島5-2-8
TEL: 03-3927-6329 FAX: 03-3927-6397
E-mail: rima-font@ryobi-group.co.jp
http://www.ryobi-group.co.jp/imagix/font

🔄 ビットマップ (Bitmap) フォント

サイズの決まったフォントで、文字表示機能が単純なもの、例えば、携帯電話やMP3プレーヤーなどに適しています。サイズは12×12～36×36まで揃えております（言語によって48×48もあります）。ただし、サイズが16×16以下の場合、文字の判別性を確保するため、単線ストロークフォントにしており、サイズ20×20から、基本書体のSerif、Sans Serifのほか、明朝体、楷書体、ゴシック体、丸ゴシック体などの書体もお選び頂けます。

対応言語として、中国語繁体字 (Big-5)、中国語簡体字 (GB)、日本語 (JIS)、韓国語 (KSC)、タイ語、ベトナム語、ヒンディー語、ベンガル語、タミル語、アラビア語、ファルシ語、ラテン語—1、ラテン語—2、キリル文字、ギリシャ語、ヘブライ語、トルコ語などが開発されており、お客様のニーズに応じて、指定言語や特殊サイズの作成も承ります。

また、文字組合せが複雑な言語、例えば、タイ語、ヒンディー語、ベンガル語、タミル語、アラビア語、ペルシヤ語、やヘブライ語などを導入になる場合、多言語対応の Arphic Layout Engine と合わせてご利用いただけますようお願いいたします。



🔄 HiFont® フォント

HiFont® は数多くの特許をもつ「VCFT」(Very Compact Font Technology) の技術をベースに創ったスケーラブルフォント (Scalable Font) です。その特長を最大限に生かすため、ARPHIC は絶えず開発、改善をまいりました。その成果として、印刷用と画面表示の両方の特性とも満足できる高品質、高機能、小容量のプログラムが誕生しました。

HiFont® は下記の機能を備えております：

- 1、多国特許を取得した ARPHIC の VCFT の技術を使用しています。
 - 点画の太さ調整可能
 - サイズが調整自由
 - 中抜き、影付き、立体などの文字修飾
 - 2値計算による斜体や回転などの効果
- 2、各書体がフォントデータを共用する上に、データがさらに圧縮され、フォントは形を保ちながら小サイズに収まることができました。
 - 中国語繁体字 Big-5 明朝体、サイズがわずか 1.2MB
 - 中国語簡体字 GB2312 宋朝体水準のフォント、サイズが 600KB。

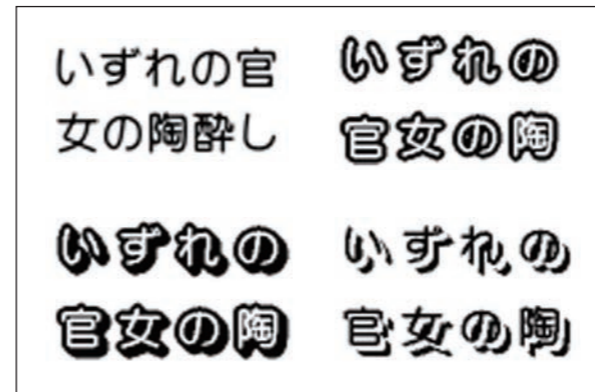
3、高品質な文字表示を実現したグレースケールフォント (grayscale/subpixel または subpixel font) 機能。アウトラインから構成されたフォントは、もとより曲線が滑らかで、さらにグレースケールで表示させることで、フォントを一層に美しく見せることができます。液晶テレビやプラズマテレビ等の高画質表示装置に対応します。

4、漢字の書き順表示および書き順の練習機能を備えており、日本語や中国語の漢字をアニメーションでその点画の描き方を示すことができ、学習指導用の展示装置に搭載可能です。

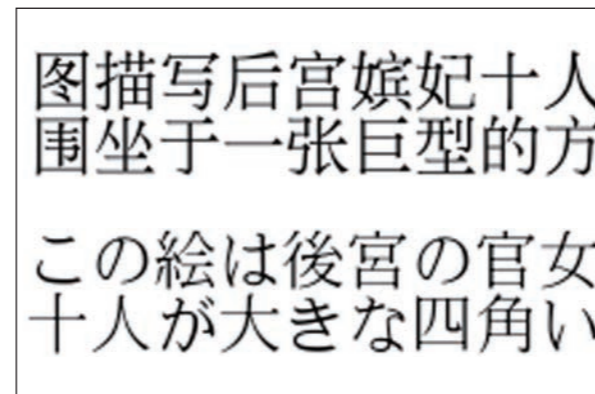
5、小文字の視認性の問題につき、字組み調整が施されたビットマップフォントを加えれば、点画が多い漢字の小文字表示も簡単に対応できます。

6、組込み Linux System に対し、HiFont が搭載された FreeType Library または Qtopia (QT/e) Plug-in をシステムメーカーにご提供できます。

7、世界多言語フォント対応。日本語 (JIS)、韓国語 (KSC)、中国語繁体字 (Big-5)、中国語簡体字 (GB)、ラテン語—1、ラテン語—2、キリル文字、ギリシャ語、トルコ語などがあります。書体として、楷書体、宋体、明朝体、ゴシック、丸ゴシック、POP フォントなどからお選び頂けます。



HiFont®フォント効果



CTT/STTフォント様式

🔄 CTT と STT フォント

Compact TrueType (CTT) フォント

CTT フォントは、Arphic が独自に開発した技術と TrueType byte-code instruction システムによって作られました。小サイズで美しい字体、そして標準 TrueType の完全対応が最大の特長となっています。

例えば、中国語簡体字 GB2312 宋朝体、そのサイズはわずか 1.3MB で、通常 TrueType の 1/3 しかありません。

ARPHIC の CTT フォントは Win CE や Apple 社より特許の使用許可を得た TrueType Engine プラットフォーム搭載の装置に対応しています。字体は明朝体、楷書体、ゴシック、丸ゴシックなどがお選び頂けます。また、日本語 (JIS) と中国語の繁体字 (Big-5) と簡体字 (GB) の一括対応フォントもあります。お客様のご注文により必要な漢字だけを入れるフォントパッケージも制作可能です。

Stroke-based TrueType (STT) フォント

STT フォントは点画による文字組立てという最新の技術で作られた TrueType フォントです。前述の CCT フォントとの最も大きな違いは、STT フォントは Apple 社の特許である TrueType byte-code instruction を使用せず、代わりに TrueType の composite glyph を採用したことにあります。FreeType の byte-code hinting 機能の不使用により、Apple 社特許の使用許可取得という問題も免れます。この利点をもって、STT フォントは Linux や組込みウェブブラウザを使用した FreeType のプラットフォームにとって、採用評価に値するものとなります。

ARPHIC の STT フォントは、漢字を中心とする中国語と日本語 TrueType フォントで、中国語繁体字 (Big-5)、中国語簡体字 (GB) そして日本語 (JIS) 等の文字が含まれています。書体は楷書体、宋朝体、明朝体、ゴシック、丸ゴシックなどお選び頂けます。

また、STT は軽量のサイズで、例えば 2 万 7 千字を含むという中国語簡体字 GB18030 水準でも、宋朝体フォントは 5.5 MB に収まり、通常の TrueType フォントの 1/3～1/2 まで圧縮されました。まさに組み込みシステムに最適のフォントと言えます。

Arphic iFont® あらゆる情報表示装置に対応する組込みフォント

